



ものがたり weaving を紡ぐ

A Story



2023.2.18 sat. - 6.18 sun.

◎休館日：毎月第3火曜日(ただし 3/21(火)は開館、翌 3/22(水)休館)

会場：石川県能登島ガラス美術館 展示室1・2
観覧料：一般 800(700)円、中学生以下無料 ※高校生以上は一般料金 ※()内は 20名以上の団体料金
開館時間：3月まで / 9:00~16:30 4月から / 9:00~17:00 ※入館は閉館の30分前まで
主催：石川県能登島ガラス美術館(公益財団法人七尾美術財団)

左上から：オニカナボウ / 藤谷晴弘 / 1993年 / 撮影：吉尾大輔 PERSEUS / ボフミール・トマネク / 1998年
Untitled II / ヴォイチュフ・ベシュコ / 1995年 / 撮影：岡村富知郎 SCENE 0902 / 池本一三 / 2009年 / 撮影：岡村富知郎 ※全て石川県能登島ガラス美術館蔵

ものがたり

weaving
A
Story

を紡ぐ

物語には、神話や昔話、童話や寓話、SFなどの空想世界から日常に潜む小さな物語まで、様々なジャンルが存在します。文字を持たない時代より、人々は表現の手段として洞窟壁画やレリーフなどに物語を残しました。本展ではガラスを手段とし、溶かし固めモチーフを形作る、あるいは表面に彫刻や絵付けを施すなど、多彩な手法で作品に表現された物語の世界を、当館の現代ガラスコレクションを中心に紹介します。金棒にみる鬼の個性、ガラスの中の宇宙、眼前に広がる広大な風景など、一つ一つの作品からは観る者のとらえ方次第で、多岐にわたる物語が生まれます。それぞれの物語をお楽しみください。



会期中の
イベント

冬はガラ美でほっこり！ セレクトワークショップ

年齢問わず気軽に楽しめる、ガラス工作のワークショップです。2月は「べたべたモザイク・ガラス」。器やガラスなどに接着剤で色ガラスのパーツを貼り付け、自由に飾り付けます。



日時：2月の毎週土・日曜日

①13:30～②14:30～(所要時間 約30分)

会場：会議室

対象：どなたでも

定員：各回5名(先着順)

参加費：500円(高校生以上は要観覧券)

詳細は
当館HPをご覧ください

左上より
PLOWED FIELD OF NIGHT
ディエゴ・フューラー/2003年

Tokyo night
上島あい子/2008年/撮影：岡村善知郎

水差し
ステイブン・ニューフェル
キャロル・マクニール
1990年頃/撮影：岡村善知郎

PRETTY MORAY
ヤロミール・リパーク/1998年

SUNRISE / SUNSET
廣田克也/1995年

※全て石川県能登島ガラス美術館蔵



新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください



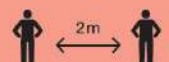
マスク着用



検温



手指の消毒



ソーシャル・ディスタンス

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催状況が変更になる場合があります。ご来館前に当館ホームページにて最新情報をご確認ください。



- 交通案内
- 電車・バス/JR金沢駅から和倉温泉駅まで特急列車で約1時間、駅前から能登島交通「のとじま臨海公園ゆき」バスで約30分、「美術館前」下車すぐ
 - 車/金沢方面から…のと里山海道・徳田大津JCTを經由、能登自動車道・和倉ICから約20分 富山方面から…能登自動車道・氷見ICを經由、七尾ICから約35分
 - 飛行機/のと里山空港から車で約1時間

お問合せ：石川県能登島ガラス美術館

〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町125部10番地 Tel 0767-84-1175 Email: glass@nanao-af.jp

石川県能登島ガラス美術館
NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM